

「世界のウチナーネットワーク強化推進」沖縄文化芸能指導者派遣事業 Q & A

	質問	回答
1	県人会で「世界のウチナーンチュの日」のイベントをやったことはありません。どんなことをやったらいいのでしょうか？	県人会にイベントに取り組んでいただけるよう、支援することも目的としていますので、魅力的なイベントになるよう、他の県人会の事例を紹介したり、県が業務を委託する文化芸能コーディネーターにアドバイスをうけることもできます。
2	設立したばかりの県人会で、芸能のグループなどありませんが、エイサーや琉舞などグループを作りイベントを実施したいと思いますが、初心者でも応募できますか？	初心者の応募も可能です。文化芸能コーディネーターに指導プログラムを作成してもらい、初心者でも取り組めるような仕組みを検討します。
3	エイサーに必要な道具や衣装がありません。どうしたらいいのでしょうか？	この事業では、県人会や特定の個人の財産となるもの(例:衣装や小道具など)を、補助することはできません。基本的に県人会に準備してもらいます。しかし、購入にあたって文化芸能コーディネーターからサポート(どこで購入できるか?どのようなもので作ったり、代用できるか等の情報提供)を受けることはできます。
4	希望する指導者を派遣してもらえますか？	申請書に希望する指導者等を記載してください。できるだけ県人会の希望に沿えるように調整したいと考えていますが、スケジュールや予算などの都合から、必ずしも希望する方を派遣できるとは限りません。最終的には、沖縄県の予算や事業効果を踏まえて決定します。
5	イベント前後の7日間に指導してもらおうとなると、本番まで時間がありません。イベントよりも前に指導に来てもらうことができますか？	イベントの前に派遣することもできますが、派遣は原則1回のみです。この場合、イベントの様子を県人会から報告(イベントの動画や、レポートなど)を提出してもらいます。  事前に、IP電話(スカイプなど)や動画などを活用して、自主的に練習できるようサポートすることも想定しています。